

GTFS-JP講習会 質疑応答【応用編】

2021.9.17

質疑応答

質疑応答(事前に頂いたご質問)

- 質問 インターネット検索のため導入したいが、委託する予算もないため自前で整備する必要があり、何から手をつければいいのか分からない。
- 答え 経路検索に情報が掲載されていないと、観光客や来街者、外国人の方などはその情報に触れることがなく、利用につながらないことが考えられます。GTFS-JPデータ作成のためには
- ・どんなデータが必要:すでに利用者向けに作成した路線図や時刻表
 - ・どんなルール:静的バス情報フォーマット(GTFS-JP)仕様書[第3版]
 - ・何を使って:無償のツールを利用など
 - ・どうやって:ツールの利用方法や、すでに出来上がっているデータを見てみることも一つの近道です。出来上がったデータをデータチェッカーにかけてみるとある程度の完成度も確認ができます。

■ 質問 他都道府県において交通事業者や自治体職員がGTFS-JPデータを出来る限り簡単に短時間で作成するポイントについてご教示ください。

■ 答え 前問の回答に付け加えさせていただきます。
短時間での作成というのは、特に当初データを作り始めるときには、バス停の標柱ごとに緯度経度を取得する手間などもあり難しいと思います。
ただし、一度データを作成したあとは、ダイヤ改正ごとの修正作業などとなるため、一気に作業量は少なくなります。

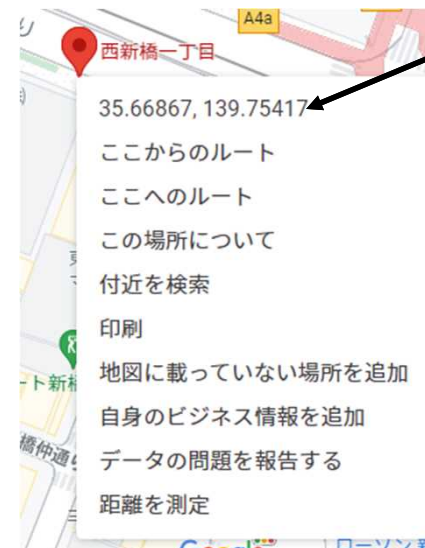
■ 質問 GTFS-JP のバス停留所標識情報で「緯度」、「経度」の調査負荷が大きいのではないかと感じます。効率的に調べる方法がございましたら、ご教授いただければと存じます。

■ 答え GoogleMapでの緯度経度の取り方例

①GoogleMap
(<https://www.google.com/maps>)上で
実際に利用者が乗降する位置を探す



②その位置で右クリック ③緯度経度を選択



緯度・経度
35.668667323252535, 139.75417354962403
がコピーされます

■ 質問 GTFS-JP のバス停留所標識情報で「緯度」、「経度」の調査負荷が大きいのではないかと感じます。効率的に調べる方法がございましたら、ご教授いただければと存じます。

■ 答え 国土地理院地図での緯度経度の取り方例

①地理院地図 (<https://maps.gsi.go.jp>) 上で実際に利用者が乗降する位置に十字を合わせます



②画面左下の矢印をクリックして表示領域を広げます



③緯度経度を選択



緯度・経度

35.668680,139.754135 をコピーしてご利用ください

質疑応答(事前に頂いたご質問)

- 質問 地方自治体がコミバス時刻表データをGTFS化のうえ、継続的にメンテナンスし、各乗換サイトに最新データが反映されている状態を維持できるような仕組みづくりにおける留意点や、好事例があれば展開いただきたいです。

- 答え システム化することが一つの方法です。
システムからデータをアウトプットできることで、そのシステムを利用し継続的なデータ提供が可能となります。
すぐにシステム化することは難しい場合、GTFS-JPデータを理解し引き継いでいくことが大切となります。特に、ダイヤ改正の際などには限られた時間の中で、適切な修正作業実施が必要となりますので、日常的にデータに触れながら、理解を深めていただくことが大切です。

■質問 ダイヤ改正によるデータ修正方法、google Mapで検索できるようにする方法。

■答え Google Mapへの登録に関しましては、講習会の中でご説明させていただいた通りとなります。

データ修正方法については

- ・GTFS-JPの「どこになにが書いてあるか」
- ・「ダイヤ改正で何を変えるのか」
- ・変更点はGTFS-JPデータどこを変えるのかを把握
- ・作業

停留所・路線・運賃などの変更が絡まない場合は、trips、stop_times、calendarなどの変更となります。

質疑応答(事前に頂いたご質問)

- 質問 GTFSを作成するフォーマットが幾つか公開されています。データを出
出力し、他の作成フォーマットで確認する際に、読み込めない場合がありま
した。(西沢ツールで出力し、その筋屋で読み込みだと思えます。)
どの作成フォーマットでも読み込めるようになるのでしょうか。

- 答え GTFS-JPを作成するための、元データの作り方(投入方法など)は、
各ツールごとに異なります。よって、個々のツール間の互換性を求め
るのは一般的には厳しいかと思えます。この部分は、ツール作成者
の方の御判断になると思えます。

質疑応答(事前に頂いたご質問)

- 質問 交通事業者や自治体でバラバラに作成している時刻表をいかにして共通フォーマットに記載するのか。力技なのか。気になります。

- 答え 基本的にGTFS-JPデータは、各々のバス事業者や自治体で作成頂くものになります。
よって、どこかの団体や組織が各社のデータを集めて、GTFS-JPに変換するというものではありません。
経路検索事業者においては、GTFSやGTFS-JPデータが定まる前から何十年にもわたり、様々なバス会社様の異なるデータフォーマットに対応してきた歴史があります。もちろん、GTFS-JPで作成されたデータを経路検索に利用することにも取り組んでいます。

質疑応答

講習会中にQ&Aで頂いた質問に可能な限りお答えいたします